No.164　令和4年5月1日発行

季刊

ことのうみ

（大村地域生活支援センター）

おしらせ

行事予定

6月	園内レクリエーション	さつき園
	ボウリング大会	鈴田の里
7月	園内レクリエーション	鈴田の里
	園内レクリエーション	さつき園
8月	夏祭り	デイサービスふわり
	そうめん流し	鈴田の里
	そうめん流し	ワークショップみらい

ご厚意

伸栄建設様	お菓子	鈴田の里
ヤクシン薬局大村支店様	コーヒー	鈴田の里
カットルームさゆり様	お菓子	鈴田の里
有限会社　エブリヤ様	お菓子	鈴田の里
共和化工様	お菓子	鈴田の里
オリーブ整骨院様	血圧測定器・おむつ	さつき園

実習生

きぼうの里	長崎女子短期大学	12月 6日～12月15日	2名
いきいき農園	長崎県立盲学校	12月13日～12月24日	1名
ふわり諫早	長崎大学医学部保健学科 作業療法学専攻	1月18日～ 2月18日	1名
きぼうの里	長崎純心大学 こども教育保育学科	2月17日～ 2月26日	2名
さつき園	虹の原特別支援学校	3月 9日～ 3月22日	1名
さつき園	こども医療福祉専門学校	3月 9日～ 3月22日	1名

研修報告

11月	26日	強度行動障害者フォローアップ研修	きぼうの里	2名
12月	6日	安全運転管理者講習	きぼうの里	1名
	11,23日	技能実習指導員講習	きぼうの里	3名
	17日	役職員研修	全事業所	
	22日	技能実習指導員講習	きぼうの里	1名
2月	9,10日	長崎県強度行動障害支援者実践研修	いきいき農園	1名
			ふわり諫早	1名
			鈴田の里	2名
			きぼうの里	5名
			琴楓	1名
			デイサービスわくわく	1名
	14,15日	長崎県強度行動障害支援者実践研修	ワークショップみらい	2名
			鈴田の里	2名
	21,22日	長崎県強度行動障害支援者実践研修	鈴田の里	1名
3月	3日	合同研修会及び支援スタッフ総会	さつき園	1名

理事会

社会福祉法人ことの海会
第１８４回理事会次第

開催日時及び開催場所　　決議の省略の方法により行う。

1　審　　議　　事　　項

第１号議案　令和３年度　補正収支予算（案）について
第２号議案　管理者の選任について
第３号議案　ぶるーむプラス　事業廃止について
第４号議案　ふわり久原・ふわり久原プラス　事業廃止について
第５号議案　運営規程の変更について

2　報　　告　　事　　項

第１号　令和３年度指導監査指摘事項処理状況報告

編集後記

新年度を迎え１か月がすぎました。爽やかな季節となり、新しく入った職員も今ではご利用者と共に楽しめる時間を過ごせるようになりました。コロナ禍で大きな行事などは行えませんが、ちょっとしたイベントを開き、ご利用者の気持ちもリフレッシュしていけたらと思います。

（井上　奈美）

ちょっとブレイク　表紙の話

今回の表紙は、きさらぎハイツの小田さんが作られた折り紙です。折り紙を丁寧に折り、それをひとつひとつ組み合わせることで四角にしていきます。四角に組み上げた折り紙を紐に通して出来上がりです。ホームのリビングで作成していると、周りのご利用者も興味をしめされ、いつのまにか一緒に折り紙をされていました。

（井上　奈美）

スタッフ

編集・校正　古川　拓也（ふわり諫早）　琴岡　万喜（ぶるーむ）
上杉　篤史（さつき園）　土本　智史（鈴田の里）
中山　孝一（住宅型有料老人ホーム琴音）
牟田口　眞秀（大村地域生活支援センター）
デザイン　nobara design studio

【ことの海会法人事務局】大村市久原1丁目595-1 TEL 0957-47-5005 FAX 0957-47-5006
就労支援課
【鈴　田　の　里】大村市大里町1150 TEL 0957-53-0054 FAX 0957-53-0079
【ワークショップみらい】大村市陰平町1153 TEL 0957-47-5335 FAX 0957-53-2431
【キッチンあい彩館】大村市陰平町57-1 TEL 0957-46-6585 FAX 0957-46-6595
【いきいき農園】大村市富の原1丁目1567-1 TEL 0957-47-8335 FAX 0957-47-8336
生活介護
【きぼうの里】諫早市本野町1549-14 TEL 0957-25-9021 FAX 0957-25-9022
【さつき園】大村市東大村 1-2270-77 TEL 0957-54-5023 FAX 0957-54-5031
【デイサービスわくわく】大村市大里町1150 TEL 0957-47-5518 FAX 0957-53-1080
【デイサービスふわり】大村市大川田町434-2 TEL 0957-56-9000 FAX 0957-55-5370
児童発達支援課
【児童発達支援ふわり本町】大村市本町436-9 TEL 0957-47-9100 FAX 0957-47-9101
【ふわり本町】大村市本町585-3 TEL 0957-47-9100 FAX 0957-47-9102
【ふわり久原】大村市久原1丁目595-1 TEL 0957-47-5757 FAX 0957-47-5858
【ふわり諫早】諫早市西里町1691-2 TEL 0957-47-5758 FAX 0957-47-5787
【ぶるーむ】大村市杭出津2丁目588番地5 TEL 0957-46-3696 FAX 0957-46-3698
在宅支援課
【大村地域生活支援センター】大村市陰平町57-1 TEL 0957-46-6581 FAX 0957-46-6605
【ヘルパーステーションスマイル】大村市久原1丁目595-1 TEL 0957-46-6583 FAX 0957-47-5006
【相談支援センタースマイル】大村市久原1丁目595-1 TEL 0957-47-5007 FAX 0957-47-5006
【地域生活支援センター琴楓】諫早市本野町1541-1 TEL 0957-25-9220 FAX 0957-25-9221
長寿支援課
【住宅型有料老人ホーム琴音】大村市森園町1625番地1 TEL 0957-46-5960 FAX 0957-46-5957
【ケアプランセンター琴音】大村市森園町1625番地1 TEL 0957-46-5960 FAX 0957-46-5957

「当たり前の生活」

鈴田の里　副管理者　増田　勇三

5月、五月晴れ。以前は、5月の連休が明けると県下の事業所が一堂に集まり、ゆうあいスポーツ大会が行われていました。毎年、各施設のご利用者は他の事業所の方と、交流を深め汗を流し、楽しい思い出をつくり、一つ一つの行事がご利用者の楽しみ、喜びでした。そんな毎日が続くものだと思っていました。

新型コロナウイルスの流行から2年が経ち、マスクの着用や、イベント・外出の自粛など、私たちの生活は、一変しました。新型コロナ以前の当たり前の生活はどういうものだったか思い出せなくなるのではないかという話も聴きました。

当たり前の生活とはなんだろう。「当たり前＝普通」としたとき、私は20年以上前の研修を思い出しました。その頃は支援ではなく指導として「頑張れ」と常に声をかけていたように思います。その研修で当事者の声を聴く場があり、「私たちは頑張らないと生活できないんですか？普通に生活してたらダメなんですか？」という言葉がありました。その言葉は衝撃的であり、自分の支援を見直すきっかけとなりました。その研修のテーマには「共生」という言葉が入っていたと思います。

それから、障害者基本法が改正され、その法律の目的も、「全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現する」とされましたが、「共生社会」の実現にはまだ課題が多いように思います。

コロナ禍の生活で、非常事態宣言もあり、誰もが何らかの制約の中で暮らし、普通であることのありがたさや、大切さを感じていることと思います。そういう今だからこそ、「共生社会」が多くの皆さんに共感を持って受け入れてもらえるのではないでしょうか。

この仕事に携わる者として、日ごろの利用者支援の一つ一つにこの思いを込めて取り組み、社会への啓発をすすめていかなければならないと再認識しています。

輝いている人

今回は、岩浅マスエさんを紹介します。

岩浅さんは昨年4月に、住宅型有料老人ホーム琴音に入居されました。今年の2月で97歳になられました。

普段生活している中で、沢山のお話をして下さいます。19歳から38年間、小学校の教員として学校にお勤めになられていたそうです。多趣味で明るく、とてもパワフルな岩浅さん！我々職員一同いつも元気をもらっています。そんな岩浅さんに今回インビューをしてみました。

Q 学校にお勤めになられていた時に楽しかったこと、辛かったことなどはありますか？

A 「そうですね。きついな、嫌だなと思ったことはありません。子どもたちと触れ合うことはとても楽しかったですね。」と昔を懐かしむように答えて下さいます。

「19歳で初めて受けもったクラスは4年生で、その後、高等科のクラスを受けもちました。戦時中だったので、奉仕といってね、畑作業をしたりしよったね。」

Q 岩浅さんの趣味はなんですか？

A 「退職してから民謡を習っていました。昭和60年頃には、中国との交流があってね。2泊3日で北京に行き、踊りを披露したこともありましたよ。踊りだけでなく、観光もして万里の長城を見ましたよ！楽しかったな～。それと、歴史が好きで、大村の郷土史研究会というものに入っていましたよ。大村市の史跡巡りをしましたね。」

Q 健康の秘訣は何ですか？

A 「う～ん、そうね～」と悩まれたあとに「色々なことに関心を持つことかな。北京にも行ったし、本当色々なことをしましたね。」

いつも前向きで、場を和ませてくださる岩浅さん。たくさんの経験をされ、どんなことでも笑い飛ばす豪快さに救われる時が、多々あります。琴音で楽しく、安心して生活していただけるよう精一杯支援させていただきます。

（緒方　美菜子）

お仕事がんばっています

音『鈴田の里の音楽隊長』 鈴田の里

「1、2、3、4！」活気ある声が響き渡る朝の体操の時間、賑やかな輪の真ん中で音楽を担当してくださるのは石本隼也さんです。体操前からラジカセを取りに来られ、みなさんの朝を音楽で楽しませてくださいます。

「石本さんの好きな歌手は誰ですか？」と尋ねると、「BTS（防弾少年団）！」と答えられ、余暇時間や食事時間に流してくださいます。石本さんの選曲はご利用者からも大変人気で、まるで「鈴田の里の音楽隊長」のようです。

食事時間においては「うるさくしたら迷惑だから音は小さくしたよ。」と周りの方のことを考えてくださり、爽やかな気持ちで食事を楽しむことができます。また、「キンキキッズが聴きたい！」「演歌が聴きたい！」などご利用者からのリクエストにも応えられ、好みに沿った音楽を披露してくださいます。

今日は何の音楽が聴けるかな？みなさんの期待を胸に、石本さんの音楽は今日も鈴田の里の素敵な朝を彩ります。

（中原　杏菜）

咲『大きくなあれ』 ワークショップみらい

春野菜の時期が終わり、夏野菜にむけてみらいの畑を耕しました。秋はそら豆、冬はささげ、春はブロッコリーと、いろいろな野菜を育ててきましたが、今回植える野菜は、じゃがいもとピーマンです。みんなで協力して肥料をまき、種を丁寧に植え付け、仕上げにたっぷりと水をかけました。

ご利用者のみなさんは畑をのぞいては、「はやく大きくなれ～」と声をかけたり、「ピーマンは、ちょっと苦手だけどせっかくだから買いたいな。いくらですか？」と職員に尋ねてこられたり、「じゃがいもは、ポテトサラダにできるよ。」「えーっ、フライドポテトの方が美味しいやろ。」「調理実習で、じゃがいも使えるんじゃない？」など、収穫した時の野菜の使い方について話したりと、話に花を咲かせて、野菜が大きくなるのを待っています。

収穫は6月の予定で、事業所内で販売の他、大村市内のスーパーにも出す予定です。見かけた際はぜひ一度ご賞味ください。

（塚本　笑子）

萌「レッツダンス！」 いさいき農園

寒い冬が過ぎ、新緑の芽吹く季節がやってきました。この季節は何か新しいことを始めると良い、ということを聞きます。みなさんが新しく始めたことはありますか？

樋口由洋さんは、お昼休みに「ハンドクラップダンス」を始めました。このダンスは両手を上げて体の前と後ろで足にタッチする動作から始まり、全身を使ってリズミカルな曲に合わせてダイナミックに踊ります。楽しく踊って、体を鍛えることができる話題のエクササイズです。

最初はぎこちなかった動きも、回数を重ねるごとに上達され、笑顔で踊る余裕もみえてきました。

メンバーに中村みどりさんが加わり、2人が息を合わせて踊る姿に胸がきゅんとします。

このダンスを踊れるようになったら、「大好きないきものがかりの『じょいふる』を踊りたい！」「人前で歌ったり踊ったりしたい！」と語る樋口由洋さん。いつかみなさんの前でダンスを披露できるよう、今日も練習頑張ります！

（廣瀬　加奈）

静『静けさに響くとんとん音』 キッチン あい彩館

朝8時。朝一番で出勤されるご利用者は「下処理室」に入られました。昼食調理で慌ただしい調理室の裏側で、野菜のカットなどを行う「下処理室」の作業は、ご利用者と職員2人だけで静かに始まります。

朝の時点で下処理室では、すでにその日の夕食調理の材料準備が始まっています。ご利用者は献立表を見てご自身で判断して作業を進めていきます。職員は見守りをしながら、必要に応じて作業指示を行います。集中し口数少なく作業を進める中で「ここに書いている人参、もう切った？」「明日の夕食に使う大根葉がちょっと少ないみたいです」などご利用者の方から、積極的な確認や報告のやりとりがあっています。

今日は昼休みが終わった後も下処理室も忙しいようすです。昼からも包丁をとんとんと鳴らす音だけがリズムよく響きます。

2時頃にようやく目途が付き安心されたようすです。退勤されるときには、真剣な表情とは打って変わって「また明日ぁ～」とお声かけすると「明日は休み～♪」と笑顔でご自宅へ帰って行かれました。

（松尾　尚弥）

のびのびと日々のこと

響

きぼうの里

「ステキな歌声」

レクリエーションの時間、ふれあいセンター2階の喫茶室から楽しそうな歌声が聞こえてきます。毎朝9時を過ぎると、ご利用者の皆さんが公用車で登園されてきます。この声の持ち主は松井克史さんです。

レクリエーションの日には本人に活動を選んで頂くようになっていて、手をマイクの形にして嬉しそうに選ばれています。

カラオケが始まると、曲目が載っている冊子を手に取り自分が歌いたい歌を探し始めます。

歌いたい歌が決まると「ん」と指差しで教えてくれます。松井さんの十八番は北島三郎さんや鳥羽一郎さんの曲。毎回感情をたっぷり込めて歌われています。

「カラオケは好きですか?」と聴くと「うん」と大きく頷かれています。

コロナ等の感染症対策を取りながらこれからも気を付けて活動を行います。

（角崎　夏美）

駆

さつき園

「駆けろ!ハイエース」

さつき園のハイエースはご利用者の笑顔を乗せて、交通ルールを守り、安全運転で大村・諫早市内を駆け回っていますので、見かけたら手を振ってみて下さい。

（上杉　篤史）

温

デイサービス
わくわく

「フットバスでぽかぽか」

ご利用者の健康促進や楽しみの一つとしてフットバスはとても人気で「次は私がしたい」「気持ちよさそうでいいな」などの声がよくあがっています。

入浴中のご利用者からは「あったかいね~」といった言葉と一緒に笑みもこぼれています。

お湯の温かさとフットバスから出る泡のマッサージで体がぽかぽかしてきます。みんな小浜の足湯にまた行きたくなったようです。

足湯には足を温めるだけではなく全身を温め、リラックスさせる効果があり、更に身体への負担が少なく誰でも手軽にできるところがポイントです。

そんなフットバスタイムをこれからも継続し「おへや時間」を楽しんで過ごせるようなアイテムを今後も提供していきたいと思います。

（濱口　航）

談

デイサービス
ふわり

「趣味について」

「今はアジのよー釣れよるばい。風もあんまり無かけん竿出しにいってみよーかねー」とスタッフにお話をして下さるご利用者。共通の趣味「釣り」の話で盛り上がります。

一つの魚を釣るために道具、仕掛け、餌、そして場所や時間などいろいろなことを一緒に想像することがとても楽しく、新たな発想に私も刺激を受けています。

「こないだは全然当たりもなくてどうしようかなーと思い足下にタコの仕掛けをおいてみたら思ったより大きなタコが釣れたとさ」と、とても嬉しそうに話をして下さるとこちらも嬉しくなります。

ドライブの時には「ちょっと海でも見に行きたか」とても釣りが好きな事がこちらに伝わってきます。

好きな事や興味がある事をスタッフにお話して下さる時はとても目が輝いている感じがします。

お話をして頂ける環境作りも大切な事だと改めて感じました。

（松尾　幸治）

在宅支援

わたしたちの暮らしのこと

喜

大村地域生活支援センター

「草もち作り」

コロナ禍を健康に過ごせるように願って、草もちを作ることに！材料となるよもぎを摘みに出かけました。たくさんの草の中からよもぎを探す中で、ご利用者同士、声を掛け合いながら、よもぎを摘みました。たくさん摘み集めたよもぎの草を嬉しそうに見つめる梁さん。「いっぱい集まったねー」と声をかける土山さん。出来上がる草もちを想像しながら、喜びを隠せない様子。

準備が整い、草もち作りスタートです。ご利用者に出来ることを手伝ってもらい、危ない作業は職員が行います。手で丸めたり並べたりとても楽しそうです。力を合わせて作った草もちは、とても個性的です。出来上がりを並べ、皆さんとても喜んでいました。実食すると、ちょっと苦いと言われる方、美味しいよと言ってくれる方もいらっしゃり、よもぎ摘みから草もちになるまで楽しく充実した日を過ごしました。

大きな行事はできませんが、ご利用者の笑顔が増える支援をしていきたいです。

（井上　奈美）

癒

相談支援センター　スマイル

「ご利用者との日々の関わりが癒やし」

どんなに忙しくても、ご利用者と一緒に笑いあった時間があるだけで心がホッとします。人生の先輩であるご利用者や、いろいろな知識も持っているご利用者、チャーミングでユーモアにも溢れている子どもたち。人それぞれでいろいろな方がいらっしゃいます。ふとした瞬間に「こんな話で笑ったな」「楽しかったな」と思い返すだけで癒やされます。そうした日々の積み重ねがあって、「明日も頑張ろう」と思えます。

信頼関係が築けていないと良い支援には繋がりません。普段から何気ない話をするように心がけることで、ご利用者が望んでいる支援を考えていくことができると思います。そのためにも、笑顔で話しやすい雰囲気を作り出すことを大切にし、信頼関係を築いてまいります。

（犬塚　玉緒）

新

ふわり諫早

「新生活を皆で応援します！」

学校を卒業され、4月より生活介護のご利用を始められた方がいらっしゃいます。いつもと違う場所に通うようになり、ドキドキです。学校の実習で来たことがあることを憶えているご利用者が多く、「これからよろしくね」と歓迎してくれました。

学校で歩行を頑張られていたことから、こちらでも楽しみながら続けて取り組めるような活動にしていければと思います。歩行をしていると他のご利用者の方から「すごい、頑張って！」と声援が送られます。他のご利用者の方々は歩行の他にアニメが好きと知るとアニメの音楽が流れるおもちゃで音楽を聴かせてくれて、皆の優しさにご本人もニッコリです。

ご利用者の方々のご協力もあり、スムーズに溶け込んでいく様子をみて、職員の支援だけでなく、周囲の温かさの大切さを実感するのと同時に感謝の気持ちでいっぱいです。

これからもご利用者の方と一緒に色々な方が安心してご利用を始められる事業所でありたいと思います。

（山本　智）

笑

地域生活支援センター　琴楓

「いつも笑顔で」

気温も段々と暖かくなり、ツツジも満開に咲く季節になりました。

現在過ごされているご利用者で一番の長寿である、三浦恵美子さん。ダウン症の方ではギネス級の年齢であり、3月で御年62歳となりました。楓では、まるでツツジの様な笑顔を見せて下さいます。

そんな三浦さんですが、支援が必要なことが徐々に増えています。発語はありませんが、表情豊かで時には職員に対し「ありがとう」といった表情や不満がある際には「何をするの」というような表情を向けることがあり、そんなときには職員をほっこりさせてくれる癒し系です。

他のご利用者に負けないように、いつまでも元気な笑顔で過ごして頂きたいです！

（大水　広太）

児童発達支援 海の子通信

育

「間違い探し」

児童発達支援 ふわり本町

時々子どもたちと間違い探しをします。「ここが違う。あそこが違う。」と友達やスタッフと話したり、競い合ったりしながら、間違いを見つける事自体、とても楽しいのですが、違いを探すことによって育つ脳力があります。

一つ目は集中力。意識を集中して二つの絵を見なくてはなりません。一つの絵に向ける集中力ともう一つの絵に向ける集中力をうまく使い分ける力を育むことができます。

二つ目は観察力。周囲の状態や変化を察知する能力です。目や耳から入る情報を幅広く使って変化を読み取る力を養います。

三つ目は洞察力。物事を観察したうえで、その情報を分析し目に見えない部分を推察する力です。「場の空気を読む」という行動には洞察力が必要です。

集中力は、ここぞの時に能力を発揮する力。観察力は小さな変化に気づき、トラブルを回避する力。さらに洞察力は対人関係を円滑に進める力とも言われます。

楽しく遊びながら脳力アップできる間違い探し。皆さんもトライしてみませんか？

（錦戸　芳子）

愛

「愛情いっぱい」

ふわり本町

日々笑顔でひつじクラスへ来てくれる子ども達。勉強をしたり、友達と遊んだり、たくさんのことを学び楽しみながら過ごしています。

子ども達は、保護者の方がお迎えに来られると、帰りの準備をします。あるお子さんは、お母さんに会ってすぐに【今日学校やひつじで頑張ったこと】を一生懸命伝えます。お母さんに褒めてもらえると、とても嬉しそうな表情をして、「また来るね」と言って帰ります。また、あるお子さんは、その日ひつじで頑張ったことがあると、「連絡帳に書いて！」と言いに来ます。保護者の方が読んでくれることを楽しみにしているようです。子ども達の保護者の方への愛情を切に感じます。

日頃、保護者の方とお迎えの時のお話や連絡帳でのやりとりを通して、学校・ご家庭でのご様子や最近頑張っていることを知ることができます。

これからも、保護者の方のご協力のもと、私たちも愛情いっぱいに支援を行っていきたいと思います。

（本田　笑子）

感

「陽気な日差しを感じて」

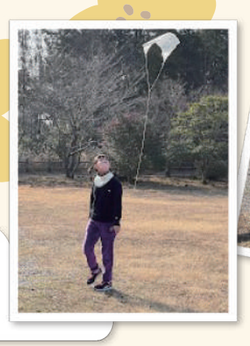
ふわり久原

大村市内でも新型コロナが急速に拡大し学級閉鎖なども増えています。遊びにも制限がかかりますが、コロナ対策をしながら、野岳公園で集団活動をしてきました。

公園で、凧あげをしました。久しぶりに広い場所での遊びに子ども達は大喜びでした。凧は風の協力がないと上手く上がらず、風待ちをしながら風が吹いた瞬間、「今だ！」と走っていく子、風はなくとも頑張って走っている子、陽気な日差しの中、子ども達は自然と上着を脱いでいました。みんなたくさん走り回って、帰りの車中ではみんなうとうと…。しっかり身体を動かして遊んだことでこんなにもみんなの笑顔が増え私も嬉しくなりました。

コロナ禍だからこそ、外の空気を吸って心も身体もリフレッシュ！子ども達の笑顔のために季節の変化を一緒に感じていけるような活動を取り入れていきたいと思います。

（川添　利子）



颯

「今日は何する？」

ぶるーむ

今、子どもたちの間では、「鬼ごっこ」、「戦いごっこ」など走りまわる遊びが人気のようです。鬼ごっこでは、ロフトの上に隠れたり、猛スピードで走って逃げたりしています。戦いごっこでは、フリスビーや段ボール剣を使いながら、鬼滅の刃のキャラクターのように、素早い動きで相手の技を上手にかわしています。どれも、「歩く、走る、くぐる、よける、表現する」など発達につながる要素が入っています

また、なかなか輪に入ることができない子には、「一緒にする？」と声を掛けてくれたり、負けてしまった子がいると「大丈夫？立てる？」と気にかけてくれたりする子もいて、楽しさと優しさに溢れた時間になっています。

今後も、子どもたちのアイデアから生まれる遊びを一緒に楽しみながら、発達に繋がる支援を行っていきたいです。

（琴岡　万喜）

卒

ふわり諫早「卒園式」

三月四日の卒園式での保護者謝辞を掲載します。

ふわり諫早に子どもがお世話になって早いもので三年半が過ぎました。初めて親元を離れ誰も知らない場所で一日を過ごすことは子どももちろんのこと、私たち保護者にとっても不安な気持ちでいっぱいでした。「行ってらっしゃい」と笑顔で送り出したくても、ぐずってしまったり泣いて暴れてしまったり…。そんな中、先生方に「大丈夫だよ「ふわりに行こうね」と優しく声をかけて頂き私たち保護者のことまで励まして下さいました。おかげで何とか今日まで子どもを送り出すことが出来ました。

ふわりでは、一人ひとりの子どもたちに合ったプログラムで発達を支援して頂き、日に日に成長していく我が子に驚くばかりでした。子どもも次第に「今日はふわり？」とふわりでの療育を楽しみにするようになり、先生方やお友達と一緒に過ごせることに安堵したものでした。

とはいえ、日々の生活では悩みは尽きることがなく一喜一憂しながら手探り状態でこれまでやってきました。困ったときは先生方がすぐに相談に乗ってくださり、どのような支援をすれば上手くいくのか、どんな声掛けが必要なのかなど色々なことを一緒に考え、アドバイスして頂きました。定期的な面談などでも熱心に話を聞いて頂けたことは私たち保護者にとって何よりの支えでした。先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。

昨年夏、一年遅れで開催された東京オリンピックでは「多様性と調和」をテーマとし、様々な障害やハンディをもつ人もそうでない人も、男性や女性という性別さえも超えて、一人の人間としてみんなが輝ける時代の到来を感じさせてくれました。今、ここにいる子どもたち一人ひとりにも素晴らしい個性があります。その個性が輝ける明るい未来がこれから待っているのだと思うと、親として嬉しく、そう願ってやみません。

今日、子ども達はお世話になったふわりを巣立ちます。これまでふわりで培ったことを糧としながら、新しい一歩を踏み出せるよう、精一杯サポートしていきたいと思います。

（保護者代表
大井手　政人・恵）

季

住宅型有料老人ホーム琴音「季節を感じる」

日本には春・夏・秋・冬と四季があります。琴音のフロアーでは日々の季節にあった飾りが楽しめます。「次の月は何がいいやろか」とご利用者と職員が話し合いながら作り上げていきます。

暑い季節になれば、涼しげな作品ができ、昨年の東京オリンピックの際はがんばれの思いを込めて五輪を作り、平和を願う際は鶴を作成しました。作品にはそれぞれに色々な思いを乗せて作成しています。

「これは難しかったよ」「これはかわいかでしょ」と嬉しそうに話しをする姿はイキイキとされています。

完成した作品は琴音のインスタグラムで見れるようにアップをしています。気持ちが落ち着く作品が沢山ありますのでお楽しみください。

（富岡　一久）

始

デイサービス琴音「はじめまして」

令和4年1月、新しい事業所ができました。デイサービス琴音はご利用者の方が介護保険を利用して日中を過ごされる集いの場所です。

活動内容としては、それぞれのご利用者に合った創作活動やレクリエーション、機能訓練などを行い、生活の質の向上や日々の安定に繋げています。また、大きなお風呂で手足を伸ばしてリラックスして頂いています。

ご利用者からは「今日も楽しかった」「みんなと過ごすと楽しい。」など笑顔が見受けられます。「島原に行ってみたい。」「おやつ作りをしたい。」など日々の会話の中で意欲的な言葉がたくさん聞かれています。

今後もご利用者が楽しんで過ごせる場所を目指していきます。

（中山　孝一）

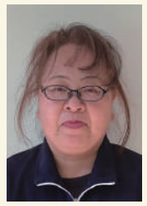
新任紹介（❶所属 ❷趣味 ❸好きな食べ物 ❹資格 ❺抱負）

井ノ上　裕太

①鈴田の里
②野球
③ラーメン
④なし
⑤ご利用者が毎日楽しく過ごして頂けるよう頑張ります。

冨永　佳史

①きぼうの里
②ゲーム
③ラーメン
④全国商業高等学校英語検定1級（全商英検）
⑤不安と期待でいっぱいですが頑張ります。よろしくお願いします。



川浪　敏子

①きぼうの里
②ガーデニング　ハンドメイド
③高級パン・スイーツ
④准看護師
⑤ご利用者様が元気で明るく過ごせるように頑張って参ります。

江頭　みちる

①きぼうの里
②ドライブ
③いちご
④保育士　幼稚園教諭２級
⑤いつも笑顔で頑張ります。

井川　幸人

①さつき園
②サッカー
③肉じゃが
④ピアヘルパー
⑤法人に貢献できるように精一杯頑張ります。

溝上　歩美

①デイサービスふわり
②ソフトボール・登山
③甘い物
④介護福祉士
⑤ご利用者を笑顔にできるように楽しく頑張ります。

落合　美紅

①ふわり諫早
②ドライブ
③ピザ
④なし
⑤利用者の皆さんと早く仲良くなれるように精一杯頑張ります！

高橋　千恵

①ふわり諫早
②韓流ドラマ鑑賞
③スイーツ
④介護福祉士
⑤早く仕事に慣れ、ご利用者様や他のスタッフと楽しく仕事ができるよう頑張ります。

武富　友里

①ふわり諫早
②発酵食品作り
③魚
④なし
⑤利用者の皆さんと早く仲良くなりたいです。

松浦　華月

①大村地域生活支援センター
②絵・旅行
③レモン・パクチー
④なし
⑤ご利用者の皆さんに名前を早く覚えてもらうよう楽しく一生懸命頑張ります。

宮本　ほづみ

①大村地域生活支援センター
②猫と遊ぶこと
③寿司
④看護師
⑤ご利用者の皆様が安心して過ごせるよう一生懸命頑張ります。

田島　莉子

①地域生活支援センター琴楓
②体を動かす事
③きゅうり
④介護福祉士
⑤ご利用者様の名前を早く覚え、その方にあった介護が出来るよう頑張ります。

中島　あずみ

①地域生活支援センター琴楓
②寝ること
③アイス
④介護福祉士
⑤利用者様が毎日安心して生活できるよう笑顔を絶やさず頑張ります。

出田　遥香

①相談支援センタースマイル
②読書・ドライブ
③チョコレート・パン
④介護福祉士・社会福祉士・精神保健福祉士
⑤体調管理に気を付けて、日々少しでも成長していけるように頑張ってきたいと思います。

飛永　広明

①デイサービス琴音
②ゲーム
③カレー
④介護福祉士
⑤皆様と一緒に楽しく過ごさせて頂けるように笑顔を絶やさず頑張りたいです。

研修報告

技能実習指導員講習に参加して

昨年よりことの海会にも技能実習生の方々が着任されました。早いもので一年が過ぎようとしています。

今回私が参加させて頂いた技能実習指導員の講習会では、技能実習生が日本に来るまでの流れ、外国人の技能実習の適正な実施及び技能実習生の保護に関する法律、技能実習法の意義や技能実習生受け入れ企業の優良要件などの話がありました。

その中で最も身近な技能実習生との向き合い方では、言葉ではっきりと分かりやすい日本語で伝えることの大切さ、曖昧な言葉では伝わらない。また、初めは「待つ」ことにも意識をもって向き合い、説明後には本人の理解度を回答の中から見つけ、難しいと感じているところは繰り返し伝えながらコミュニケーションをとる事で精神面のフォローにも配慮していくことが重要であると話がありました。

実際の実習の中での労働関係法令は私たち職員と同じであり、技能実習生には本人が分かる説明（実習生が理解し、理解に必要な配慮）をするように努めなければならないと努力義務が課せられています。

技能実習生の意義として「人材育成を通じた発展途上地域への技能への転移である。」との位置付けで日本に来られています。

実際の現場の中で、できたことを褒める、感謝を伝え労いの言葉をきちんと伝えることで実習生の日本での生活、仕事面をサポートし、身体、精神面のモチベーションを保つ雰囲気を職場で作り、安心して実習が終えられる様にこの海会全体で見守り、サポートをしていかなければと思います。

実習生は3年間、原則職場の転籍ができません。一緒に仕事をする中で実習生の温かな言葉や相手を思いやる気持ち、利用者を尊重する態度は見習いたいと思います。

技能実習生が日本での実習を続けていくためにはそれぞれの年数に応じた学科試験、実技試験を合格しなければなりません。

今後もことの海会職員一同で合格を目指し、応援していきたいですね。

（さつき園　富山　豊子）